

## 慰霊塔・慰霊碑の清掃と慰霊

今年度も2019年7月14日(日)にジーゴの南太平洋戦没者慰霊公苑から始まりアンダーソン・バックゲート手前最後の戦闘地、アガット村サガンピシタ公園内慰霊碑へと移動した慰霊清掃と慰霊が行われました。当日はご多忙にも拘らずにハガツニヤ日本国総領事館より関泉総領事をはじめ70名を超える多数の方々にご参加を賜りました。慰霊塔での清掃後には洞窟前にて、この地で命を絶った英霊に“故郷(ふるさと)”の歌で追悼しました。

1. 兎追ひしかの山、小鮒釣りしかの川、夢は今もめぐりて忘れがたき故郷
2. 如何にいます父母、つつがなしや友がき、雨に風につけても思ひいづる故郷
3. ころざしをはたして、いつの日にか帰へらん、山はあをき故郷水は清き故郷

日本人としてグアムの地に住むことになり、日本人会として慰霊行事に関わり過去の歴史に触れることで「平和とは何か？」を自問することになりました。日本に在住していると戦争は過去の出来事と認識してしまっており戦争について関わることは皆無でございました。しかしながら、今現在の生活からは想像もつかないことが75年前のこの地では起こっていた。南部アサン、アガットから上陸したアメリカ軍との戦いで日本兵は多数の戦死者を出した。残った日本兵は北へ向いました。ジャングルの中を彷徨い続ける兵士は国の為に戦いジーゴに辿り着き最後をむかえた。グアムでは日本軍、アメリカ軍、地元民の戦死者は20,000名を超えと言われています。

年月が経つにつれて歴史認識は各個人によって違う捉え方に变化して、人によっては自身がそうであったように蓋をして避けてしまいます。慰霊塔・慰霊碑の清掃では過去の歴史を振り返る機会になりました。南太平洋戦没者慰霊公苑内の白い塔に近づくに永久の平和を祈念しているようにそのデザインが合掌していることに気が付きました。国境、人種などには関係なく戦争犠牲者の鎮魂、不戦の願いを込められた平和の塔です。

グアムでは日本軍により強制収容、虐待、拷問、虐殺された地元チャモロの人々の事実を知ることにもなりました。そんな歴史の事実の中でこの国の人々は我々を寛容に迎えてくれています。この季節が来ると各村々で慰霊祭が開催されます。慰霊祭に参加すると我々日本人を迎え入れていただける現地の方々から参加したことに感謝されることもある。決して忘れてはならぬ平和の尊さを感じました。

文化部 部長 渡邊 大輔



## 海上自衛隊掃海隊群 表敬訪問

8月15日午前、グアム日本人会は海上自衛隊掃海隊群からの表敬訪問を受け、佐藤会長、権田・玉崎両副会長が事務局休館日よりPHRオフィスにて対応致しました。掃海隊群は、司令部幕僚長渡邊浩1等海佐を指揮官に護衛艦「いせ」及び輸送艦「くにさき」、陸上自衛隊ヘリコプター部隊を含む700名以上の隊員と共に6月初旬からの海外訓練任務を終え帰国途中であり、補給等のためグアム基地に立ち寄られました。

グアム滞在中は南太平洋戦没者慰霊公苑で清掃活動・献花式も行われています。 総務部 部長 玉崎 徹



**BUNDLE UP**  
AND SAVE BIG ON INSURANCE

SAVE UP TO **50%**

Save big when you bundle your car, home, motorcycle or business insurance at Nanbo and enjoy great savings up to 50%.

**NANBO**  
INSURANCE UNDERWRITERS

[nanbo.com](http://nanbo.com)

General Agent for Tokio Marine Pacific Insurance Limited  
A.M. Best Rating of A+ (Superior)